

日光移動教室日記（1日目）

遅くなりましたが、日光移動教室の3日間の様子をお届けします。

午前7時45分、保護者の方、先生主事さん方に見送られ、6年生は緑野小学校を出発しました。

バスの中、レク係を中心に楽しく過ごし、気分の悪くなる子もいませんでした。高速道路も空いていて、時刻通り、足尾銅山に着きました。



銅山では、トロッコ列車に乗り、坑道の途中まで行きました。坑道の中は、狭く、薄暗く、水も滴り落ち、この中で作業をしていたのかと、その厳しさを身をもって体感しました。

昼食をとった後、日光木彫りの里工芸センターで、日光彫を体験しました。ひっかき彫という、手前に引いて線を彫る彫り方は、少々難しく、初めのうちは恐る恐る



彫っていたのですが、さすが6年生、すぐにその彫り方にもなれ、集中して取り組み、時間内に全員が彫り上げました。センターの方からも「同じ下絵からでも、その人の彫り方で違う作品ができました。上手にできました。」とお褒めの言葉をいただきました。

その後、いろは坂を越え、宿舎「ほのかな宿 樹林」に入りました。係ごとの打ち合わせ、荷物整理等を済ませた後は、入浴タイム。露天風呂もあり、温泉を堪能していました。その後は、それぞれの部屋でリラックスタイムを過ごしていました。夕食は、ボリューム満点。美味しい食事でした。



夕食後はキャンプファイアでした。天気も良く、初めのうちは星も見え、その美しさにみんなうっとり。男体山の火の神から、希望の火、努力の火、友情の火、

未来の火を4人の火の神の子どもたちがもらい、キャンプファイアが始まりました。歌を歌ったり、ダンスを踊ったり、クイズをしたりと、燃える火の周りで、大いに楽しみました。学年の絆が深まったことでしょう。夜は疲れていたのか、ぐっすり寝ていました。

